



**NEXON**

中 間 株 主 通 信

2018.1.1 - 2018.6.30 証券コード: 3659

# TOP MESSAGE

## トップメッセージ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2018年上半期の業績は、ゲーム運用における当社の強みを示すだけでなく、我々のビジネスモデルの有効性を立証する結果となりました。『アラド戦記』や『メイプルストーリー』等の自社IP\*タイトルのユーザー基盤や収益が引き続き成長し、新規ゲームタイトルも好調なスタートを切りました。また、昨年グループ入りした米国のゲーム開発会社Pixelberry Studiosの主力ゲームタイトル『Choices: Stories You Play』も上半期を通じて、売上に大きく寄与いたしました。

既存ゲームタイトルにおいては、中国における『アラド戦記』が10周年を迎え、高いハードルだった前年同期を上回る売上を達成いたしました。韓国で15周年を迎えた『メイプルストーリー』も極めて好調に推移し、グローバルで売上を大きく伸ばしました。

また、新規ゲームタイトルにおいても、好調に推移いたしました。昨年韓国にて成功した『OVERHIT』は、国内プレイヤーの趣向に合うようカスタマイズを施した後、日本にて配信を開始し、好評を博しております。モバイルアクションRPG『Darkness Rises』は、コンソールゲームさながらのグラフィッククオリティ及びゲーム性を実現し、グローバル展開後、数週間で1,000万件を超えるダウンロード数を達成いたしました。また、直近で140か国に配信を開始した『メイプルストーリーM』では、我々が誇る代表的タイトルの独創性の高いゲーム体験をモバイルゲームでも楽しんでいただけるようになりました。さらに、PC・モバイル版の配信を開始した『EA SPORTS™ FIFA ONLINE 4』においては、プレイヤーがスムーズに新しいサービスへと移行できるよう、注力しております。

2018年下半年以降も、『メイプルストーリー2』（欧米）、『OVERHIT』（グローバル）、また先日発表した『真・三國無双 斬』（日本）等、様々なゲームタイトルの配信を開始する予定です。当社は引き続き、他とは一線を画す哲学と独自性を誇るゲームを開発し、新規及び既存ゲームタイトルを通じて、差別化された多種多様な面白さを体験できるようなサービスを推進してまいります。

株主の皆様におかれましては、何卒ご支援ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

※：Intellectual Property（ゲームやアニメのタイトル、キャラクターなどの知的財産）。

代表取締役社長  
オーウェン・マホニー

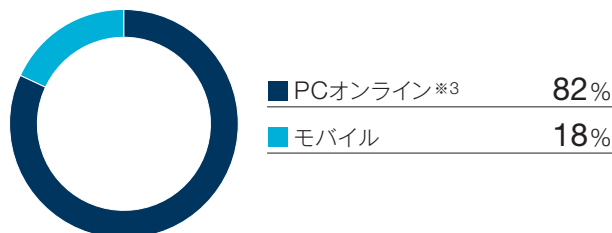


## 2018年上半期は中国事業が力強く牽引し 売上収益は堅調に推移

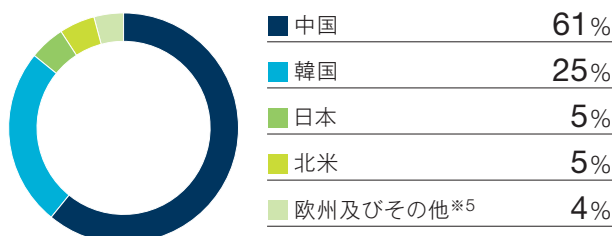
当上半期は、グループ内におけるゲーム開発力の強化、他社との共同開発・事業提携、有力なゲーム開発会社への投資等による高品質なゲームタイトルの配信、モバイル事業における開発力の強化、既存ゲームタイトルの魅力的なアップデート等を推し進めてまいりました。

中国においては、第1四半期に実施した主力PCオンラインゲーム『アラド戦記』の旧正月アップデートがとりわけ力強く売上成長を牽引いたしました。韓国においては、主力PCオンラインゲーム『メイプルストーリー』が好調であったほか、『OVERHIT』、『AxE』及び新作モバイルゲーム『KAISER』が売上に寄与した一方で、『EA SPORTS™ FIFA Online 3』から『EA SPORTS™ FIFA ONLINE 4』へのサービス移行の影響により売上収益は前年同期比で僅かに減少いたしました。北米においては、連結子会社のPixelberry Studiosが配信している『Choices: Stories You Play』の寄与により前年同期比で増収しております。

プラットフォーム別売上構成比率（2018年度第2四半期累計期間）



地域別売上構成比率※4（2018年度第2四半期累計期間）



| 業績推移(IFRS)                 | 2017年度第2四半期連結累計期間 | 2018年度第2四半期連結累計期間 |
|----------------------------|-------------------|-------------------|
| 売上収益(百万円)                  | 121,856           | 138,308           |
| 営業利益(百万円)                  | 56,040            | 70,741            |
| 四半期利益※1(百万円)               | 39,354            | 78,863            |
| 資産合計 / 親会社の所有者に帰属する持分(百万円) | 482,977 / 421,004 | 601,451 / 521,923 |
| 親会社所有者帰属持分比率(%)            | 87.2              | 86.8              |
| 1株当たり四半期利益※2(円)            | 45.06             | 88.99             |

※1: 四半期利益は、親会社の所有者帰属分です。 ※2: 2018年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり四半期利益」を算定しております。 ※3: PCオンラインに係る売上収益は、PCオンラインゲーム及びモバイルゲーム以外から創出される売上収益も含まれております。 ※4: 売上が発生した地域別に当社グループの売上収益の内訳を記載したものであり、当社グループ各社の所在地別の売上を記載したものではありません。 ※5: その他地域は、その他のアジア諸国及び中南米諸国を含みます。

## 12回目を迎えた韓国最大規模のゲーム開発者の祭典 「Nexon Developers Conference 18」を開催



2018年4月、ネクソンコリアが主催する韓国最大規模のゲーム開発者向け会議「Nexon Developers Conference (NDC) 18」を開催いたしました。

NDCは、ネクソングループが2007年より開催し、ゲーム関連のノウハウや経験の共有を目的に、世界中からゲーム開発者が集うカンファレンスです。近年では約2万人の来場者と100以上の講演数を誇り、GDC※1やCEDEC※2等と肩を並べる世界有数のゲーム開発者向け会議へと成長しました。

12年目を迎えた今年は、ゲーム開発のみならず多岐にわたるテーマで計105のセッションを3日間開催しました。ネクソン代表取締役社長オーウェン・マホニーによる初日のウェルカムスピーチ、またそれに続くネクソンコリア副社長兼AI技術開発・活用責任者カン・デヒョンによる基調講演には多くの方々にご参加いただき、日本でもその内容が話題になりました。

## 2018年上半期に配信開始した新作ゲームタイトル PCオンライン、モバイルともに好調に推移

世界的人気を誇るPCオンラインサッカーシリーズの新作『EA SPORTS™ FIFA ONLINE 4』を、ワールドカップロシア大会の開催を控えた2018年5月24日に、韓国にて配信開始しました。なお本作は、同年7月26日にモバイル版も配信開始しています。また日本では、大ヒットオンラインアクションRPG『HIT』を手がけたNAT Games開発のモバイル向け新作RPG『OVERHIT』を本年5月29日に配信開始し、累計200万ダウンロードを突破する人気となっております。さらに、全世界で高い人気を誇るモバイル向けアクションRPG『ダークアベンジャー』シリーズの最新作『ダークアベンジャー3』(2017年7月に韓国にて配信開始)のグローバル版『Darkness Rises』を140か国にて配信開始し、累計ダウンロード数が1,000万件を超えました。欧米諸国をはじめ、台湾、香港、タイ等の東南アジア諸国でもプレイヤーの好評を得ています。



※1: Game Developers Conference (米国で毎年開かれるゲーム開発者向け会議)。

※2: Computer Entertainment Developers Conference (日本最大のゲーム開発者向け会議)。

## 2018年下半年以降も

## 面白くて独創的なゲームを世界中のプレイヤーへ



日本では、2018年7月25日に巨大モンスター「ギガント」と戦うモバイル向けRPG『GIGANT SHOCK』を、また同年9月に世界累計1,000万ダウンロードを突破したモバイルゲーム『真・三國無双 斬』の配信を開始いたしました。さらに、ネクソンの代表的タイトルとして15周年を迎え、長年プレイヤーに親しまれている『メイプルストーリー』のモバイル版『メイプルストーリーM』を同年7月26日に140か国へ配信開始し、今後は3Dグラフィック、アバターのカスタマイズが可能となった『メイプルストーリー2』を欧米にて配信してまいります。そのほか、マーベル・エンターテインメントのIP※1を活用した新作モバイルゲーム『MARVEL Battle Lines』並びに、韓国及び日本で人気を博している『OVERHIT』のグローバルにおける年内配信等により、面白くて独創的なゲームを世界中のプレイヤーへ届けてまいります。



## 人気作『HIT』、『OVERHIT』を手掛ける

## NAT Gamesを連結子会社化

2018年6月にネクソングループは、連結子会社であるネクソンコリアを通じて、韓国のモバイルゲーム開発会社NAT Gamesの株式を追加取得し、連結子会社化いたしました。

同社は、大型MMORPG※2の開発を手掛けたパク・ヨンヒョンが率いる、人気作『HIT』、『OVERHIT』を世に送り出した、高い開発力を誇るモバイルゲーム開発会社です。2016年4月にネクソンコリアは、NAT Gamesとの良好な関係構築を目的として戦略的パートナーシップを締結し、同社株式を取得しておりましたが、この度、同社株式を追加取得し、連結子会社とするに至りました。現在NAT Gamesは、最新作となるモバイルMMORPG『Multi-Hit(仮題)』を開発中です。

ネクソングループは今後、同社とのシナジーの最大化とともに、協業及び関係性の更なる強化を目指してまいります。



※1: Intellectual Property (ゲームやアニメのタイトル、キャラクターなどの知的財産)。

※2: Massively Multiplayer Online Role-Playing Game (大規模多人数参加型ロールプレイングゲーム)。



## ネクソンのゲームが長年にわたって世界中のファンに愛されるために

近年、ゲームを長期にわたって運用する上で、プレイヤーとのコミュニケーションがますます重要になっています。ネクソンは、プレイヤーの「体験」を大切に考え、ゲームと様々な形で触れ合う機会を積極的に創出しています。

例えば、2015年より始まったネクソンコリア主催のイベント「Nexon Contents Festival」(通称:ネコジェ)は、プレイヤーが、ネクソンのゲームを題材として二次制作した作品を展示・販売しています。2018年5月に開催した第5回ネコジェでは、プレイヤー自身によるブースでのグッズ販売に加え、コンサートやアート鑑賞、声優イベント、コスプレコンテスト等も開催し、約1万人のファンが集まりました。



「Nexon Contents Festival」  
(通称:ネコジェ)

『メイブルストーリー』  
アートバルーンイベント



また、ネクソンには、世界中のファンから長年にわたり愛され、次の世代へ受け継がれているゲームタイトルが数多くあります。その代表的タイトルが、『メイブルストーリー』と『アラド戦記』です。

『メイブルストーリー』は、可愛いキャラクターを操作し、個性豊かなモンスターと戦いながら冒険を進めていく、横スクロール2D



「アラド戦記」  
10周年記念イベント会場

アクションタイプのMMORPG\*1です。2003年4月に韓国、同年12月に日本で配信を開始し、その後中国、欧米へと展開しました。韓国では総人口の3分の1以上がプレイした経験があるほどの国民的タイトルとして親しまれ、現在でも多くの新規プレイヤーが生まれています。2018年5月に韓国でのサービス15周年を記念して開催したアートバルーンイベントには、多くのファンが訪れました。

『アラド戦記』は、多才なスキルや武器を使いこなし、危機に瀕したアラド大陸を救う冒険の旅に出る、2D横スクロールタイプのアクションRPGです。中国で最高同時接続者数500万人を記録したNo.1RPGとして現在も成長し続けており、ネクソングループ最大の売上を誇ります。2018年6月に開催した中国の10周年記念イベントには、数千人ものファンが集いました。

こうした世界有数のIP\*2へと成長を遂げたゲームタイトルが長期にわたり安定した売上を創出することにより、新作ゲームの開発やM&A等の新たな成長機会への投資が可能になります。ネクソンは、これからもプレイヤーとのコミュニケーションを大切にし、引き続き長期的に世界中のファンから愛されるゲームタイトルを育ててまいります。

\*1: Massively Multiplayer Online Role-Playing Game  
(大規模多人参加型ロールプレイングゲーム)。

\*2: Intellectual Property (ゲームやアニメのタイトル、キャラクターなどの知的財産)。

2018年6月30日現在

### ■ 会社概要

|       |                                                                 |
|-------|-----------------------------------------------------------------|
| 社名    | 株式会社ネクソン                                                        |
| 英文名   | NEXON Co., Ltd.                                                 |
| 設立年月日 | 2002年12月18日                                                     |
| 本店所在地 | 〒106-0032<br>東京都港区六本木一丁目4番5号<br>Tel.03-6629-5318(代表)            |
| 資本金   | 13,213百万円(単体)                                                   |
| 事業内容  | PCオンラインゲームの開発及びサービスの提供<br>モバイルゲームの開発及びサービスの提供<br>ポータルサイトの企画及び運営 |

### ■ 役員

|              |            |
|--------------|------------|
| 代表取締役社長      | オーウェン・マホニー |
| 代表取締役CFO     | 植村 士朗      |
| 取締役COO       | 朴 智援       |
| 取締役(監査等委員)   | 李 度和       |
| 社外取締役(監査等委員) | 本多 慧       |
| 社外取締役(監査等委員) | 国谷 史朗      |

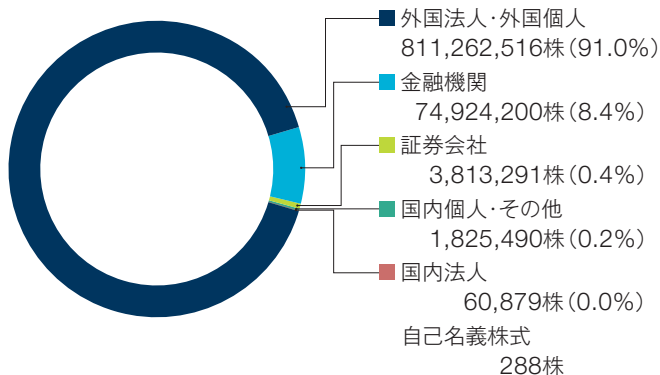
### ■ 株式の状況

|          |                |
|----------|----------------|
| 発行可能株式総数 | 1,400,000,000株 |
| 発行済株式総数  | 891,886,664株   |
| 株主数      | 3,390名         |

### ■ 大株主一覧

| 株主名(上位10名)                                    | 持株数(株)      | 持株比率(%) |
|-----------------------------------------------|-------------|---------|
| NXC Corporation                               | 253,262,800 | 28.4    |
| NXMH B.V.B.A.                                 | 167,186,400 | 18.7    |
| HSBC-FUND SERVICES<br>CLIENTS A/C 006         | 40,034,122  | 4.5     |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行<br>株式会社(信託口)                 | 16,672,100  | 1.9     |
| 日本マスタートラスト信託銀行<br>株式会社(信託口)                   | 16,619,900  | 1.9     |
| KOREA SECURITIES<br>DEPOSITORY-SAMSUNG        | 16,013,700  | 1.8     |
| STATE STREET BANK AND<br>TRUST COMPANY 505001 | 13,555,130  | 1.5     |
| STATE STREET BANK AND<br>TRUST COMPANY        | 11,729,675  | 1.3     |
| STATE STREET BANK<br>CLIENT OMNIBUS OM04      | 11,400,629  | 1.3     |
| 徐 旻                                           | 11,215,000  | 1.3     |

### ■ 株主分布





www.nexon.co.jp

#### 株主メモ

|            |                                                                                                                                                                                   |
|------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業年度       | 毎年1月1日から12月31日まで                                                                                                                                                                  |
| 定時株主総会     | 毎年3月                                                                                                                                                                              |
| 基準日        | 12月31日                                                                                                                                                                            |
| 剰余金の配当の基準日 | 6月30日/12月31日                                                                                                                                                                      |
| 1単元の株式数    | 100株                                                                                                                                                                              |
| 株主名簿管理人    | 三井住友信託銀行株式会社<br>東京都千代田区丸の内一丁目4番1号                                                                                                                                                 |
| 同連絡先       | 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部<br>〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号<br>☎0120-782-031<br>URL <a href="http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html">http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html</a> |
| 公告掲載方法     | 電子公告とする。<br>ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行う。<br>公告掲載URL <a href="http://ir.nexon.co.jp/ir/kokoku.html">http://ir.nexon.co.jp/ir/kokoku.html</a>             |